

# 横浜市立釜利谷南小学校 令和元年度 体育・健康プラン

## ～体育・健康に関する指導の全体計画～

### 1 中期学校経営方針

#### (1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
<p>○夢や希望や目標をもち、それに向かって努力を重ね、認め合い、語り合える学校にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎・基本の定着を図りながら、児童が友達とのコミュニケーションを大切にし、学習の楽しさを実感し、主体的・対話的に問題解決を進めていかれるような学習展開を図ります。</li> <li>・児童一人ひとりが自己肯定感・有用感をもち、楽しく学校生活を送りながら、夢や希望を語り合える学校にします。</li> <li>・学校中に挨拶や笑顔や歓声があふれ、豊かな心や、健やかな体を育成する学校にします。</li> <li>・家庭や地域の教育力を学校に取り込むことを通して、進んでまちとかかわり地域とともに生きる児童を育てます。</li> </ul>	

#### (2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	取組目標	具体的取組
健やかな体	体育学習や様々な運動体験を通して、運動の楽しさを実感し、自ら進んで運動しようとする子どもを育てる。体を動かすことの習慣化を図り、体力の向上を目指す。	① 体幹と柔軟性と合わせて向上させていけるように姿勢体操の第一と第二を交互に行う。 ② 休み時間を利用して（ドッジボール大会・体育館パスポート等）運動に対する意欲を高めていく。 ③ ジョギングやなわとびに年間を通して取り組むとともに、運動が日常化するよう保護者への周知も図る。
担当	体育部	

### 2 体育健康に関する実態把握

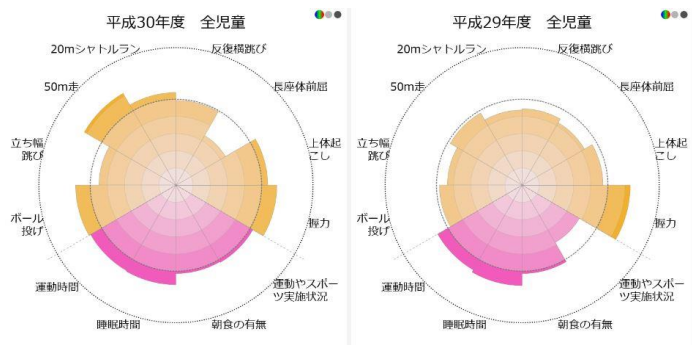
#### (1) 体育・健康に関する実態

- ・休み時間、校庭で元気よく遊ぶ児童が多く、一日の運動時間が市の平均より多い傾向にある。しかし、一日のテレビ視聴時間も平均より長い傾向にあった。
- ・ものごとに一生懸命取り組んだり、最後まで取り組んだりしているという自己評価も平均より低い傾向にあった。
- ・自分の気持ちを上手に表現できずに友達と仲良くかかわれない場面がある。

#### (2) 体力の概要と要因の分析（小学校は全校配付の

#### 体力・運動能力調査分析チャートを活用）

新体力テストの結果では、昨年度、市の平均を下回る項目が多かったが、平均やそれを超える項目が増えた。姿勢体操第二を毎週行い、より体幹を鍛えられたものと考えられる。しかし、ここ数年、改善傾向にあった柔軟性がまた、低くなってしまったので、姿勢体操第一を第二と交互に行うことで柔軟性を高めていく。



### 3 体育・健康に関する具体的取組

#### 教科

##### 《体育科・保健体育科での取組》

- 一人ひとりがよりよいめあてを設定し、学び合いの場のあり方を工夫することで、より主体的・対話的で深い学びをめざす。

##### 《他教科での取組》

- 養護教諭・栄養士と連携して、保健授業を行い、健康教育の充実を図る。

#### 道徳・特活・総合

- 運動会では、体育科で培った資質能力を生かし、発揮できる場とする。
- 学校保健委員会では、体の健康と、健全な精神とはかかわりがあることを、体験的に理解していくことをめざす。
- 自他の生命を尊重し、主体的に他者と関わっていこうとする態度を養う。
- 集団でのゲームなど運動することを通して、粘り強くやり遂げる、きまりを守る、集団に参加し協力するなどの態度を養う。

#### 課外活動

- 区の球技大会にむけての特別朝練習では、釜利谷中学校のサッカー部に小学生と一緒に朝練習に参加してもらうことにより中学校との連携を図りながら、より高いレベルのプレーを間近で見たり感じたり、指導してもらったりする。
- 保健学習では、養護教諭と担任が連携して授業を行ったり、薬剤師による薬物乱用防止教室などを行ったりする。

#### 令和元年度 釜利谷南小学校 体力向上1校1実践運動

《名称》 体育行事の充実

《ねらい》 子どもたちが体を動かすことの楽しさや心地よさを味わうとともに、その必要性を認識することで運動好きになり、積極的に運動に取り組めるようにする。

《内容》

- 姿勢体操 毎週月曜日、朝会の前に、全校児童で音楽に合わせてストレッチを行う。これにより、柔軟性を高めていく。姿勢体操第二も行き、より体幹を鍛える運動に取り組む。
- たてわり縄跳び 今年度からたてわりグループで年に7～8回程度、長縄(8の字跳び)に取り組む。高学年が低学年に教えてあげながら、全校で縄跳びを行う。また、同じたてわりグループでドッジボール集会も行う。運動する機会を増やし、運動に親しむ。

●指 標： ①行事後に、取り組み前から後にかけての、児童やクラスの達成感を教師がみとりふりかえる。

②体力テストの結果、生活実態調査「運動やスポーツの実施状況」「1日の運動スポーツの実施時間」から検証する。

<参考> 学習指導要領総則 「学校における体育・健康に関する指導は、児童(生徒)の発達段階を考慮して、学校の教育活動全体を通じて適切に行うものとする。」